

【 天国への手紙 11月 18日放送 】

かしの
狩野さんへ

ラジオネーム・よねさん

函館に帰ってきてから3年。

と言う事は、狩野さんが「く」なってからもう3年も経ったんですね。

この間、久しぶりにその街へ行き、「狩野カリー」が

あった場所…そこを通りかかりました。

昔はあんなにお客さんで賑わっていた「狩野カリー」も

今はテナント募集の札が付いていました。

何かとても懐かしい気持ちになり、

「そうだ、手紙を書こう」と思いました。

学生の頃の昼食は、決まって狩野さんの所のカレーライスでしたね。

ほぼ毎日通っていたような気がします。

僕がいつも注文していたのは、「狩野カリー特盛り」でしたね。

大きめに切った野菜に柔らかくなった鶏肉、

スパイスがきいていますが辛すぎず、丁度いい！

大盛りでも足りないというこで、僕用に「特盛」のメニューを

作ってくれたのもとても嬉しかったです。

今思えば、学生時代のほとんどの時間は「狩野カリィー」と共に過ごしてきた…そんな気がします。

友達と一緒にしゃべりしながら食べたカレー、

彼女との初デートのカレー、フラれた後に一人で食べたカレー…どれも思い出の味です。

今はもう、あのカレーの香りはどこからもしません。

狩野さんが亡くなってから、色々なカレー屋を巡りましたが、「狩野カリィー」を超えるカレーをまだ見つけていません。

狩野さん、もう一度、あなたが作ったカレーが食べたいです。

最後に店の中でよく流れていた曲をリクエストします。

（大好きな君に／小田和正）